



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 トヨタ紡織株式会社
 コード番号 3116 URL <http://www.toyota-boshoku.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 周平
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岩森 俊一
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

TEL (0566)26-0313

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	307,840	5.2	7,369	△3.0	6,752	△46.2	3,442	△54.1
26年3月期第1四半期	292,503	5.4	7,599	△25.7	12,544	24.3	7,505	16.8

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 △341百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 14,989百万円 (104.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	18.58	—
26年3月期第1四半期	40.51	40.50

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
27年3月期第1四半期	654,814		244,993		31.2	
26年3月期	659,008		249,082		31.4	

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 204,534百万円 26年3月期 206,749百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	580,000	△2.1	9,000	△44.4	10,000	△56.2	2,000	△82.6	10.79
通期	1,200,000	△1.5	27,000	△6.3	29,000	△28.0	12,000	△4.8	64.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	187,665,738 株	26年3月期	187,665,738 株
27年3月期1Q	2,354,781 株	26年3月期	2,354,630 株
27年3月期1Q	185,311,032 株	26年3月期1Q	185,302,724 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成26年7月31日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結売上高につきましては、北中南米地域他での生産台数の増加などにより、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ153億円（5.2%）増加の3,078億円となりました。利益につきましては、合理化などの増益要因はありましたが、製品価格変動の影響、新製品立上げの影響などの減益要因により、連結営業利益は、前年同期に比べ2億円（△3.0%）減少の73億円、連結経常利益は、前年同期に比べ57億円（△46.2%）減少の67億円、連結当期純利益は、前年同期に比べ40億円（△54.1%）減少の34億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、生産台数は減少しましたが、車種構成の良化などにより、売上高は、前年同期に比べ44億円（2.9%）増加の1,601億円となりました。営業利益につきましては、車種構成良化の影響や合理化などにより、前年同期に比べ12億円（66.8%）増加の31億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、生産台数の増加などにより、売上高は、前年同期に比べ101億円（18.1%）増加の659億円となりました。営業損失につきましては、増産など効果があったものの、新製品立上げの影響などにより、前年同期に比べ4億円増加の6億円となりました。

③アジア・オセアニア

当地域におきましては、タイの生産台数の減少などにより、売上高は、前年同期に比べ30億円（△4.0%）減少の736億円となりました。営業利益につきましては、製品価格変動の影響や為替の影響などにより、前年同期に比べ7億円（△11.1%）減少の63億円となりました。

④欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の増加などにより、売上高は、前年同期に比べ34億円（16.4%）増加の244億円となりました。営業損失につきましては、増産や合理化の影響などはあったものの、子会社決算期変更の影響などにより、前年同期に比べ2億円増加の14億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、売上債権の減少などにより、前連結会計年度末に比べ41億円減少の6,548億円となりました。

一方、負債は、前連結会計年度末に比べ1億円減少し、4,098億円となりました。主な要因は、買入債務の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ40億円減少し、2,449億円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の予想を、売上高5,800億円、営業利益90億円、経常利益100億円、当期純利益20億円、また、通期の予想を、売上高1兆2,000億円、営業利益270億円、経常利益290億円、当期純利益120億円と見込んでおり、2014年4月25日の公表値から変更しておりません。

なお、為替レートにつきましては、第2四半期以降1US\$=100円、1EURO=135円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、連結財務諸表に与える影響は、軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	89,548	90,722
受取手形及び売掛金	166,739	158,170
有価証券	47,000	53,933
商品及び製品	10,451	9,023
仕掛品	13,928	12,262
原材料及び貯蔵品	25,252	25,933
その他	37,882	39,242
貸倒引当金	△525	△604
流動資産合計	390,278	388,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	84,949	83,911
機械装置及び運搬具(純額)	89,030	84,294
その他(純額)	55,283	58,198
有形固定資産合計	229,264	226,404
無形固定資産		
のれん	1,035	926
その他	1,203	1,329
無形固定資産合計	2,238	2,255
投資その他の資産		
投資有価証券	14,669	15,066
その他	22,727	22,576
貸倒引当金	△170	△170
投資その他の資産合計	37,227	37,471
固定資産合計	268,730	266,131
資産合計	659,008	654,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	163,433	156,019
短期借入金	28,607	35,137
1年内返済予定の長期借入金	7,291	7,417
未払法人税等	5,218	6,446
製品保証引当金	1,499	1,486
役員賞与引当金	259	109
その他	61,341	61,376
流動負債合計	267,651	267,994
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	80,633	80,022
退職給付に係る負債	35,420	35,807
役員退職慰労引当金	496	444
資産除去債務	300	301
その他	5,423	5,252
固定負債合計	142,275	141,827
負債合計	409,926	409,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	9,098	9,098
利益剰余金	198,363	199,923
自己株式	△4,659	△4,659
株主資本合計	211,202	212,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,464	1,572
繰延ヘッジ損益	△2	△0
為替換算調整勘定	△3,645	△7,607
退職給付に係る調整累計額	△2,269	△2,193
その他の包括利益累計額合計	△4,452	△8,228
新株予約権	515	502
少数株主持分	41,816	39,956
純資産合計	249,082	244,993
負債純資産合計	659,008	654,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)
売上高	292,503	307,840
売上原価	266,926	279,412
売上総利益	25,576	28,427
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	6,835	8,607
その他	11,142	12,450
販売費及び一般管理費合計	17,977	21,057
営業利益	7,599	7,369
営業外収益		
受取利息	365	374
持分法による投資利益	333	263
為替差益	1,973	-
その他	3,399	1,449
営業外収益合計	6,071	2,087
営業外費用		
支払利息	411	464
為替差損	-	818
その他	715	1,420
営業外費用合計	1,127	2,704
経常利益	12,544	6,752
税金等調整前四半期純利益	12,544	6,752
法人税、住民税及び事業税	4,901	4,457
法人税等調整額	△1,863	△2,513
法人税等合計	3,037	1,944
少数株主損益調整前四半期純利益	9,506	4,808
少数株主利益	2,001	1,366
四半期純利益	7,505	3,442

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,506	4,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	235	102
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	4,741	△5,342
持分法適用会社に対する持分相当額	504	3
退職給付に係る調整額	—	84
その他の包括利益合計	5,482	△5,150
四半期包括利益	14,989	△341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,878	△333
少数株主に係る四半期包括利益	3,111	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	143,844	54,845	73,629	20,183	292,503	—	292,503
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,826	991	3,067	823	16,708	△16,708	—
計	155,670	55,837	76,696	21,006	309,211	△16,708	292,503
セグメント利益又は損失(△)	1,867	△153	7,108	△1,207	7,615	△16	7,599

(注) 1 セグメント利益の調整額△16百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	149,682	65,087	69,670	23,398	307,840	—	307,840
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,436	873	3,947	1,062	16,319	△16,319	—
計	160,119	65,961	73,618	24,460	324,160	△16,319	307,840
セグメント利益又は損失(△)	3,114	△652	6,321	△1,478	7,305	63	7,369

(注) 1 セグメント利益の調整額63百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。